



西藤島小だより

☆学校教育目標 「やってみよう」の西藤島

～主体的に考え、多様性を認め合い、チャレンジを続ける児童の育成～

令和6年12月16日

☆めざす児童像「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第39号

福井市三郎丸1丁目1410 TEL (0776)22-8820 FAX (0776)22-6809

URL <http://www.fukui-city.ed.jp/ni-fuji-e/> MAIL ni-fu-e@fukui-city.ed.jp

シンクロマット + 音楽発表会（6年生）

12月13日、6年生が「シンクロマット + 音楽発表会」を開きました。シンクロマットは、体育科の器械運動の発展的な学習として取り組んできたもので、1組、2組それぞれでストーリー・構成を考え、音楽を編集し、技の練習を重ね、シンクロのさせ方を何度も話し合いながらつくってきました。音楽発表会では、「RAIN」をリーコードの合奏で、「ふるさと」を合唱で披露しました。この日初めて全体で合わせるとは思えない、息のぴったり合った合奏・合唱で、温かい雨が降る情景が浮かぶ演奏、ふるさとを思う主人公の気持ちが伝わってくるような歌声でした。

他の学年の子どもたちもたくさん参観しました。どの子も目をキラキラさせながら演技や演奏する6年生の姿を見ていました。感想発表に時間には、「すごかった。」「感動した。」「6年生にみたいになりたい。」という声がたくさん聞かれました。

本当にすばらしい発表会でした。できあがった（見せることができた）ものがすばらしかったからだけでなく、そこに至るまでに、子どもたちが考え、話し合い、選択し、アドバイスし合いながら練習を繰り返すというサイクルを自分たちで進んでまわし、しかも楽しみながら取り組んでいること、そのことの意義（価値）の大きさに、今日の6年生の発表を見て改めて感じました。



救急法を学びました。（5年生）

12月13日、5年生が救急法を学びました。日赤福井支部よりお二人を講師としてお招きし胸骨圧迫やAEDの使い方を教えていただきました。「命を見捨てないでほしい。」というメッセージを受け取り、児童は真剣に話を聞いていました。



お味噌づくりにチャレンジしました。（3年生）

12月13日、3年生が出前講座で「味噌づくり」にチャレンジしました。国語科の「すがたを変える大豆」の発展的な学習で、株式会社 米五 様よりお二人に講師としておいていただき、材料名を教えていただき、混ぜたりこねたりしながら作りました。子どもたちは、「大豆が堅くて指でつぶせなかった。」「こねるのがとても大変だった。」「だんごにしておけに入れるのはおもしろかった。」等と感想を言っていました。

このお味噌は、米五さんで醸造した後、3月頃に子どもたちの手元に届くことになっています。



子どもたちの様子

アンサンブルクラブのミニミニコンサート：トーンチャイムで「星に願いを」の演奏をして、私たち教員に聞かせてくれました。とっても優しい音色で、クリスマスが近いことを感じさせてくれました。

